⑽　低入札価格調査を受けた者との契約については、前金払の割合を請負代金額の10分の２以内とする。
⑾　手続における交渉の有無　無。
⑿　契約書作成の要否　要。
⒀　施工体制の確認のため、ヒアリングを行う。
⒁　技術提案の可否及び評価の有無については、競争参加資格の確認の通知に併せて通知する。
⒂　本工事に係る申請書及び技術資料の提出に当たって、技術提案により施工しようとする場合は、その内容を示した技術提案書を提出すること。ただし、技術提案が適正と認められなかった場合においては標準案により入札に参加ができる。また、標準案に基づいて施工しようとする場合は、標準案によって入札に参加する旨を記載した書面を提出すること（詳細は、入札説明書による。）。
⒃　関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴に同じ。
⒄　競争参加資格の級別の格付を受けていない者の参加　上記２⑵に掲げる競争参加資格の級別の格付を受けていない者も特定建設工事共同企業体の構成員となり又は単体として上記４⑶により申請書、技術資料及び設計提案書を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の格付を受け、かつ、特定建設工事共同企業体又は単体として競争参加資格の確認を受けていなければならない。
⒅　詳細は、入札説明書による。

6　Summary

⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Takafumi Fujii, Director General, Chugoku-Shikoku Defense Bureau, MOD
⑵　Classification of the services to be procured : 41
⑶　Subject matter of the contract : Construction of logistics storage warehouse in Iwakuni Air Base (JFY 2013)
⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification by electronic bidding system : October 17, 2013, 12 : 00 noon
⑸　Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system : November 29, 2013, 12 : 00 noon
⑹　Contact point for tender documentation : Contract Division, Administration Department, Chugoku-Shikoku Defense Bureau, 6―30, Kamihatchobori, Naka-ku, Hiroshima-shi, Hiroshima-ken 730―0012, JAPAN TEL 082―223―7233

入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
平成 25 年９月 27 日
支出負担行為担当官
中国四国防衛局長　藤井　高文
◎調達機関番号　010　◎所在地番号　34
○第 11 号

1　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　岩国飛行場（H25）北側汚水処理施設整備工事
⑶　工事場所　山口県岩国市（米軍岩国基地内）
⑷　工事内容
《設計施工一括発注方式》
・汚水処理施設（凝集剤添加型膜分離活性汚泥方式）一式
・管理棟／機械棟（ＲＣ造）内における機器類　一式
・附帯施設　一式
《標準図等活用発注方式》
【土木工事】
・造成工事　一式
・舗装工事　アスファルト舗装　約2,000㎡、コンクリート歩道　約1,000㎡等
・給水工事　一式
・排水工事　一式
・環境整備工事　一式
・雑工事　一式
・詳細図等作成業務　一式
【建築工事】
・管理棟／機械棟新設　ＲＣ－１　約730㎡×１棟
・附属建物（キュービクル置場）
・詳細図等作成業務　一式
【設備工事】
・汚水処理施設新設　一式
・管理棟／機械棟新設　ＲＣ－１　約730㎡×１棟
上記の附帯電気・機械・通信工事
・詳細図等作成業務　一式
⑸　工期　平成28年１月29日まで
⑹　使用する主要な資機材
【土木工事】
アスファルトフィニッシャ、タイヤローラ、マカダムローラ、バックホウ、ダンプトラック、アスファルト合材　約250ｔ、粒度調整砕石　約250㎥、再生砕石　約400㎥、硬質塩化ビニル管　約600m、ポリエチレン管　約20m、金網柵　約500m等
【建築工事】
コンクリート　約600㎥、鉄筋　約70ｔ、板ガラス　約10㎡
【設備工事】
（電気工事）
照明設備一式、動力設備一式、受変電設備一式、動力制盤一式等
（機械工事）
空調設備一式、暖房設備一式、換気設備一式、消火ポンプ一式、オイルタンク一式等
（通信工事）
構内情報通信網設備一式、拡声設備一式、地下通信線路　約100m等
⑺　本工事は、入札時に「企業による技術提案」を受け付け、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式のうち、品質確保のための施工体制及びその他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価方式の試行対象工事である。
また、基本的な性能要求等に基づき、設計・施工を一括して発注する「設計・施工一括発注方式」を採用することから、本一般競争入札における所要の資格要件を有しているほか、提出された設計提案書が適正と認められた者に参加資格を与えるものである。
⑻　本工事は、総価契約単価合意方式の試行工事である。本工事では、受発注者間の双務性の向上とともに、契約変更等における協議の円滑化を図るため、詳細設計完了後の変更契約後、受発注者間の協議により、総価契約の内訳として単価等を合意することとする。なお、本方式の試行にあたっては、「総価契約単価合意方式試行要領」に基づき行うものとする。
また、総価契約単価合意方式の試行にあたっては、単価等を個別に合意する方式を基本とすることとする。
⑼　本工事は、資料提出及び入札を電子入札システムで行う対象工事である。ただし、電子入札システムにより難いものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えるものとする。
なお、紙入札方式の承諾に関しては中国四国防衛局総務部契約課に承諾願を提出するものとする。
⑽　本工事は、工事費内訳明細書の提出を義務付ける工事である。

2　競争参加資格
次に掲げる条件をすべて満たしている者により構成される特定建設工事共同企業体であって、「競争参加者の資格に関する公示」（平成25年９月27日付支出負担行為担当官中国四国防衛局長）に示すところにより、装備施設本部長から岩国飛行場（H25）北側汚水処理施設整備工事に係る特定建設工事共同企業体として、資格審査結果通知書を受けた者又は次に掲げる条件をすべて満たす特定建設工事共同企業体以外の有資格者（以下「単体」という。）であること。
⑴　予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
⑵　装備施設本部長から水道施設工事又は機械器具設置工事に係る一般競争参加資格の級別の格付を受け、中国四国防衛局に競争参加を希望していること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、再度級別の格付を受けていること。）。
⑶　装備施設本部長が算定した水道施設工事又は機械器具設置工事に係る経営事項評価数値（資格審査結果通知書の記３の経営事項評価数値欄の点数）が、1,100点以上であること。
⑷　平成10年度以降に元請けとして、膜分離活性汚泥法による汚水処理施設を施工した実績を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上のものに限る。）。
なお、当該実績が平成13年12月25日以降に完成した地方防衛局又は地方防衛支局（長崎防衛支局を除く。）（以下「地方防衛局等」という。）（旧防衛施設局及び旧防衛施設支局（以下「旧防衛施設局等」という。）を含む。）の発注した工事に係るものにあっては、施工成績評定通知書又は工事成績評定通知書の評定点合計（以下「評定点合計」という。）が65点未満のものを除く。また、実績が工事成績相互利用データベースに登録されている工事である場合は、その成績が65点未満のものを除くこと。